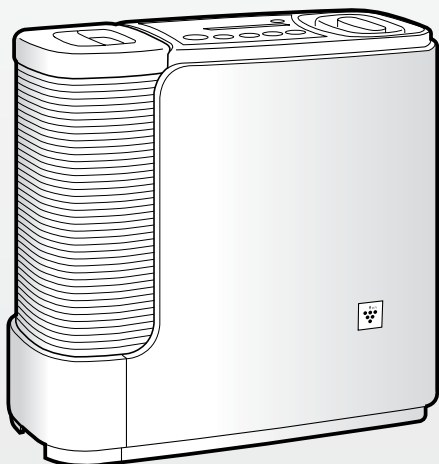
SHARP®

加熱気化式加湿機

取扱説明書

保証書付 裏表紙にあります

形名

HV-S50CX
HV-S70CX

特長

- プラズマクラスターイオン®搭載
- リニアハイブリッド加湿
- W(温度・湿度)センサー
- 「うるおい」「おやすみ」(自動)運転
- 転倒時運転停止装置搭載

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

加熱気化式 加湿機　HV-S50CX , HV-S70CX

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

グリーン材料 **人や地球環境に配慮されたものを、できる限り使用。**

- 省エネを実現するリニアハイブリッド加湿方式を採用。
- すべての基板に無鉛はんだを使用。

プラズマクラスターイオン®の効果

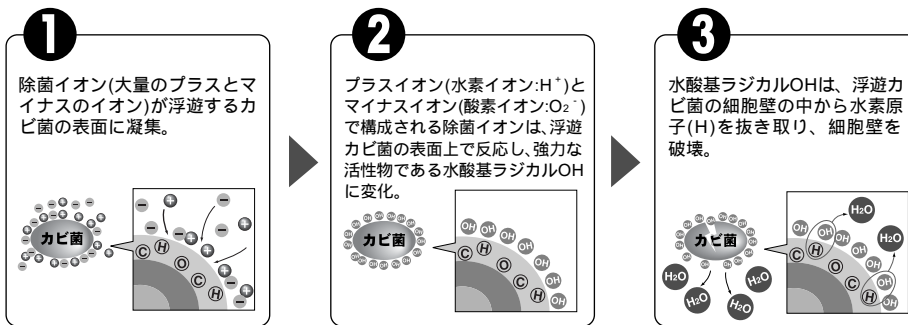
〔除菌イオン〕が、お部屋に浮遊している「カビ菌」を取り囲み、除去します。
だからカビが繁殖する際のカビ臭さを抑えることができます。

- 測定方法：プラズマクラスターイオン運転時の気中浮遊菌数を、エアーサンプラーにて測定。
- 試験機関：(財)石川県予防医学協会　● 除菌方法：除菌イオンを空中に放出。

除菌イオンが浮遊カビ菌を除去するしくみ

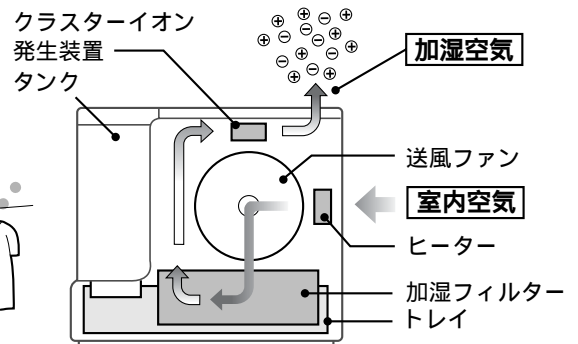
❶ 除菌イオン(大量のプラスとマイナスのイオン)が浮遊するカビ菌の表面に凝集。

❷ プラスイオン(水素イオン:H^+)とマイナスイオン(酸素イオン:O_2^-)で構成される除菌イオンは、浮遊カビ菌の表面上で反応し、強力な活性物である水酸基ラジカルOHに変化。

❸ 水酸基ラジカルOHは、浮遊カビ菌の細胞壁の中から水素原子(H)を抜き取り、細胞壁を破壊。

細胞壁を破壊されたカビ菌は自滅!

加熱気化式(ハイブリッド)加湿機のしくみ

加湿フィルターに風を当て加湿する「**気化式**」と、ヒーターで温風にして気化を補助する「**加熱式**」を組み合わせた方式です。リニアハイブリッド加湿とは、「ハイブリッド式」に、ファンの回転数をリニアに制御し、省エネ・静音を高めたものです。

運転開始のときは温風を加湿フィルターに当てて加湿し、あらかじめ定められた湿度に近付くとヒーターを切り、室内空気の風によって省電力運転をおこないます。

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、右のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ **警告** …… 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠ **注意** …… 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

禁止
してはいけないことを表しています。

水ぬれ禁止
ぬらしてはいけないことを表しています。

プラグを抜く
必ず差込プラグをコンセントから抜くことを表しています。

分解禁止
分解や修理改造の禁止を表しています。

必ず実施
しなければならないことを表しています。

⚠ 警　告

禁止

交流100V以外では使用しない。

火災・感電・故障の原因になります。

禁止

電源コードを乱暴に扱わない。

電源コード・差込プラグを破損するようなことはしない。

傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せたり、挟み込んだり、束ねたりしない。傷んだまま使用すると感電・火災の原因になります。

禁止

電源コード・差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

異物を入れない。

吹出口や吸込口やすき間にピンや針金などの金属物など異物を入れない。

感電や異常動作をしてけがをすることがあります。

禁止

お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使用しない。

洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害することがあります。

禁止

周囲の人が注意する。

幼児の手の届く範囲では使用しない。

感電・けがをすることがあります。

分解禁止

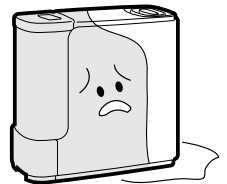
改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止

お茶や水などをこぼさない。

水につけたり、水をかけたり、本体に直接水を入れたりしない。

本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因になります。

必ず実施

差込プラグは、コンセントの奥までしっかり差し込む。

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

必ず実施

差込プラグのほこりなどは定期的に取る。

ほこりが溜まると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

必ず実施

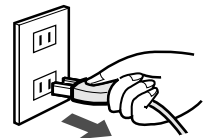
同じ場所で長時間ご使用の場合は、製品下部や床の周辺などの汚れにご注意ください。

製品を移動して、床などもときどき清掃してください。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜く。

ぬれた手で抜き差ししない。

感電・けがをすることがあります。

プラグを抜く

異常時(こげくさいにおいなど)は、運転を停止して差込プラグを抜く。

火災・感電の原因になります。
運転を停止して、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。

安全上のご注意

⚠ 注 意

禁止

不安定な場所に置かない。

傾けたり、不安定な場所や高い所に置かない。

転倒すると水がこぼれます。

禁止

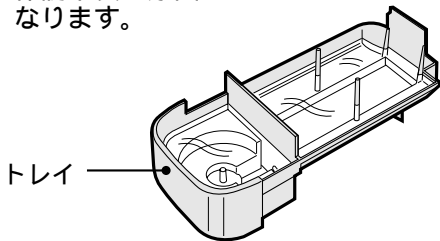
電化製品の上に置かない。

暖房機・テレビなどの電化製品の上で使用しない。

転倒すると感電・ショートの原因になります。

禁止

トレイ内の水を飲まない、飲ませない。

体調不良の原因になります。

必ず実施

必ず差込プラグを持って抜く。

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って抜く。

感電やショートして、発火することがあります。

必ず実施

タンクおよびトレイの水は毎日新しい水道水と入れ替える。

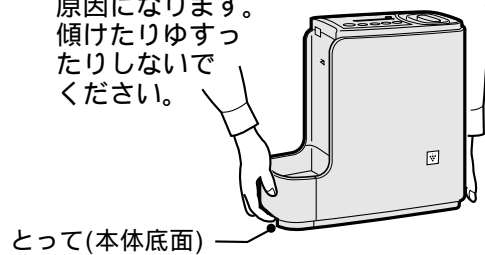
本体内部は常に清潔を保つよう、定期的にお手入れする。

お手入れせずにお使いになると、汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。まれに体質によっては過敏に反応し、健康を害することがあります。

※この場合は、医師に相談してください。

必ず実施

移動時は、タンクを抜いて、本体底面のとってを両手でしっかり持ち水平に持ち運ぶ。

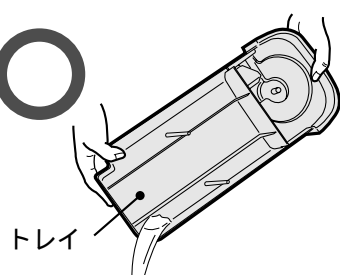
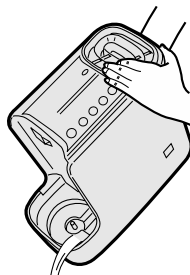
水がこぼれて床をぬらす原因になります。傾けたりゆすったりしないでください。

プラグを抜く

長時間ご使用にならない場合は、差込プラグをコンセントから抜き、タンク·トレイの水は排水する。

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

加湿機を安全にお使いいただくために

● **排水するときは、必ずトレイを引き出してからおこなってください。**

感電・ショート・発火・故障の原因になります。

知っていただきたいこと

湯気(蒸気)や霧は見えません

- 加湿フィルターに風を当てて、水が気化した空気を吹き出す加湿方式(加熱気化式)なので、スチームファン式や超音波式のように湯気(蒸気)は見えません。

- 吹出口から湯気(蒸気)は見えません。
- また風も暖かくありません。

OK

吹き出す風は暖かくありません

- 加熱気化時でも加湿フィルターで水が気化するときに熱がうばわれるため、吹き出す風は暖かくありません。お部屋の広さによっては寒く感じることがあります。
(室温20℃のとき、吹き出す風の温度は約13℃)

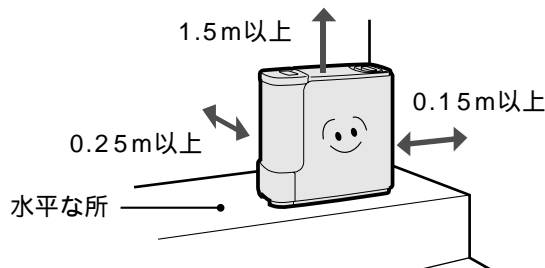
温度・湿度を正しく検知するため

- 直射日光やエアコン・暖房機の温風が当たらない所に置いてください。
- 吸い込む空気の温度が、0～35℃の所に置いてください。

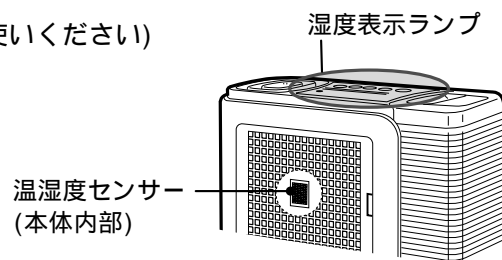
室内の湿度ムラをなくすため

- 床付近と天井付近では温度・湿度が異なります。サーキュレーター・エアコンなどを使って、室内の空気を循環させてください。

正しい設置場所

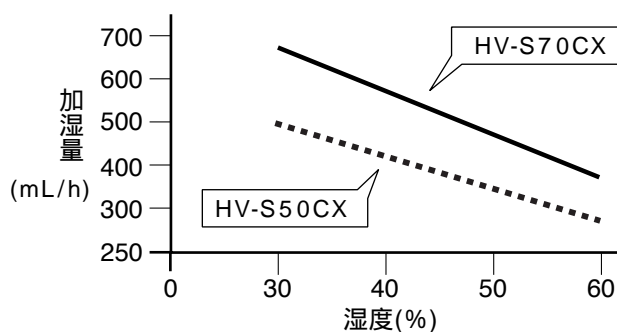
- 必ず安定した水平な所に置いてください。
- 本体の誤動作・劣化・破損、および加湿による壁・家具などの変形、シミ防止のため、図のように周囲との距離を十分にとってください。

現在湿度表示について (湿度表示は目安としてお使いください)

現在湿度表示は、本体内部にある温湿度センサーで測った湿度を表示します。

- 同じ室内でも、場所によって湿度が違います。適切な場所を選んで置いてください。
- 運転開始直後は、本体内部の温度・湿度の影響を受けるため現在湿度表示が安定するまで約5分かかります。

湿度や温度の条件によって加湿量が変わります

- 雨の日などの湿度が高いときや室内の温度が低いときは水が気化しにくいため、加湿量が少なくなります。
(タンクの水の減りかたが少なくなります)

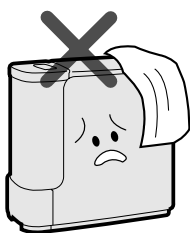
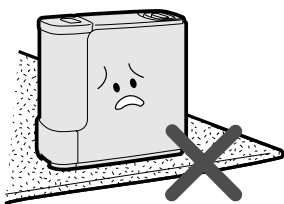
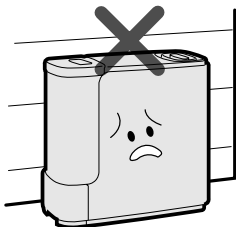
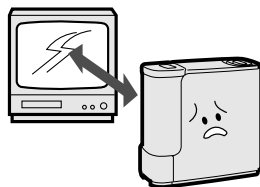
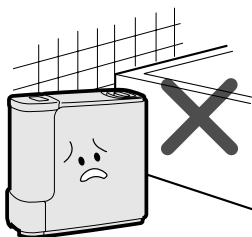
加湿量と湿度(強連続運転の場合)

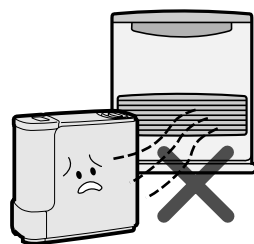
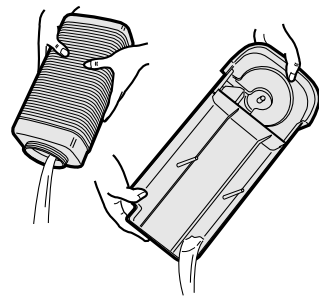
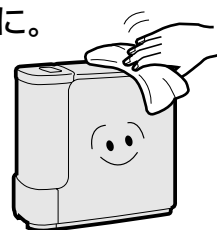
加湿量 (mL/h)
700
600
500
400
300
250
0 30 40 50 60
湿度(%)
HV-S70CX
HV-S50CX

適用床面積(目安)について

…………「仕様」(19 ページ)をお読みください。

ご使用前のお願い

破損・劣化・故障を防止するために、必ずお守りください。

● **吸込口・吹出口をふさがない。**
吸込口・吹出口をふさぐと、変形や故障の原因になります。

● **毛足の長いカーペットやふとんなどの上に置かない。**
内部温度が上昇し、センサーが誤作動することがあります。また転倒するおそれがあります。

● **風が直接、壁・家具・カーテン・天井などに当たる所に置かない。**
シミがついたり変形の原因になります。

● **テレビ・ラジオ・電波時計などから2m以上離す。**
ラジオ・テレビにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないことがあります。

● **湿度の高い所(約70%以上)で使用しない。**
故障の原因になります。

● **水道水以外は使わない。**
（一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。）
ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると、水あかが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。

● **直射日光の当たる所や暖房器具の近くに置かない。**
変形、変色したり、温度・湿度センサー、安全装置が誤作動することがあります。またタンク内の空気が膨張し、水があふれることがあります。

● **凍結にご注意。**
凍結のおそれがあるときは、タンクとトレイの水を捨ててください。
凍結したまま使用すると故障の原因になります。

● **お手入れを忘れずに。**
水あかなどが多量に付着すると誤動作や故障の原因になります。
15～18 ページ

● **お湯は使わない。**
40°C以上のお湯を使用すると、タンク変形の原因になります。

● **加湿フィルターをはずしたまま使用しない。**
故障の原因になり、加湿しなくなります。

● **使わないときは水を捨てる。**
使用しないときは、タンクとトレイの水を捨ててください。水を入れたまま放置すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。

各部のなまえとはたらき

前　面

ページ 内の数字は主な説明のあるページを示します。

タンクとって
10 ページ

加湿吹出口／クラスターイオン吹出口
2 ページ

タンク
10 ページ
加湿用の水(水道水)を入れます。

操作部
8〜9 ページ

タンクランプ (青)
(本体内部) 11 ページ

タンクキャップ
(給水口) 10 ページ

とって
14 ページ

フロート
16 ページ

背　面

加湿フィルター
17 ページ

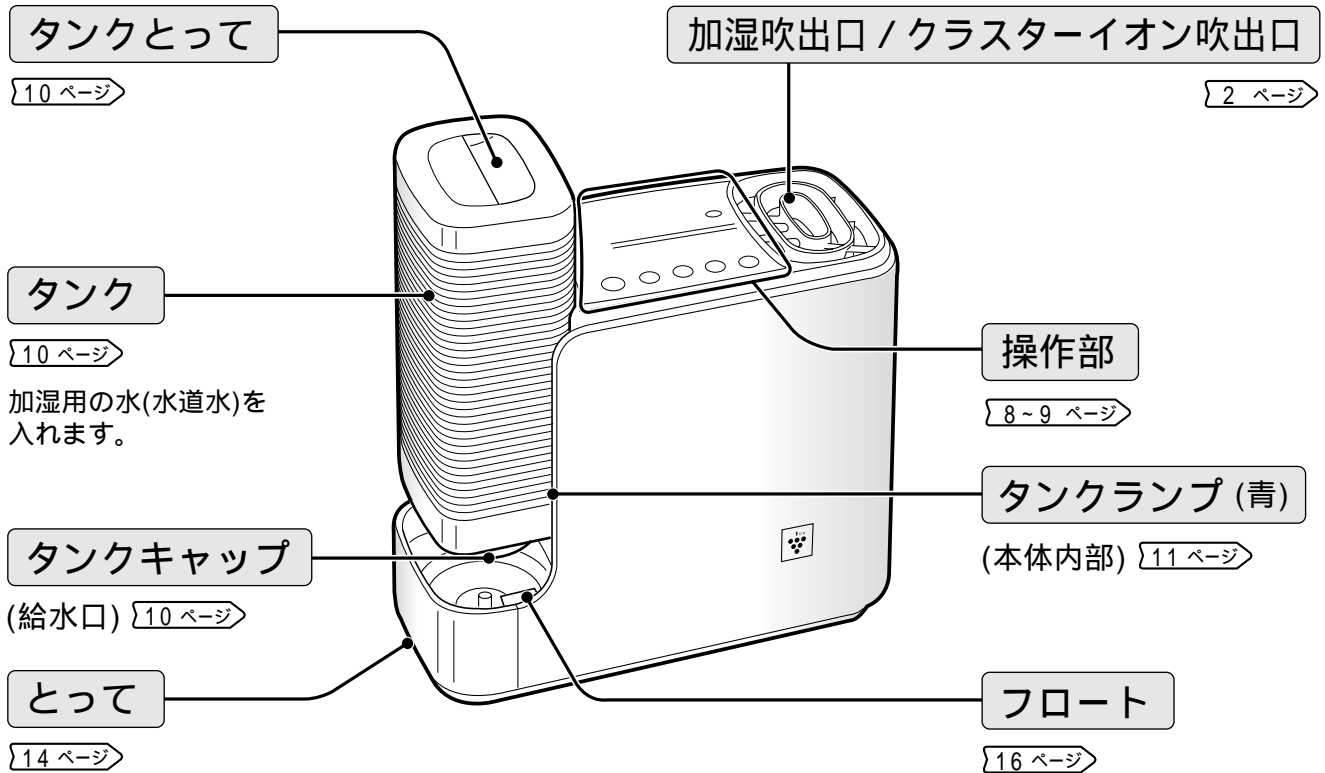
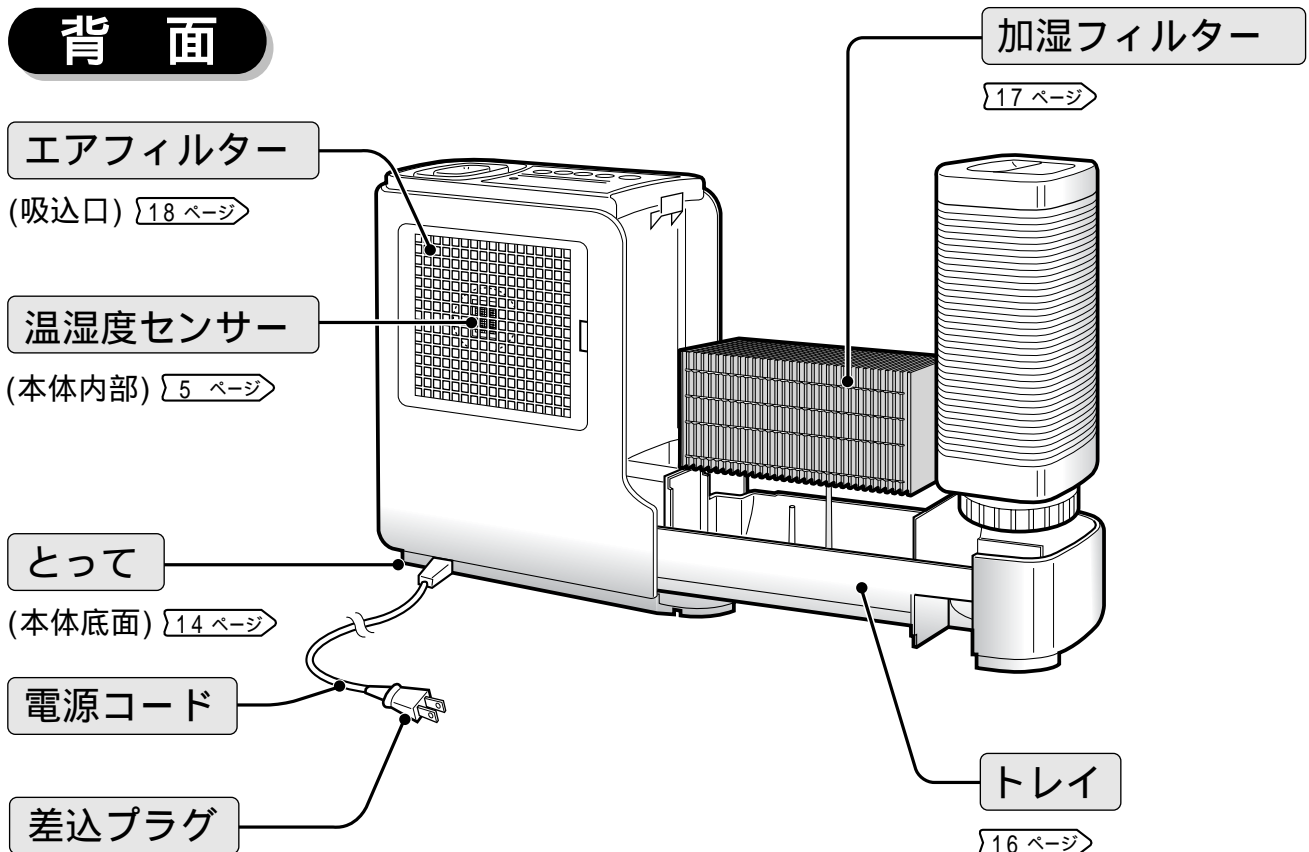
エアフィルター
(吸込口) 18 ページ

温湿度センサー
(本体内部) 5 ページ

とって
(本体底面) 14 ページ

電源コード

差込プラグ

トレイ
16 ページ

各部のなまえとはたらき

操作部

給水ランプ(赤)

タンクの水がなくなると、点滅して
お知らせします。

13 ページ

省エネランプ(緑)

省エネ運転中、点灯します。

運転入/切ボタン

運転の「入」「切」をおこない
ます。

11 ページ

省エネボタン

電気代を節約して運転をおこないます。13 ページ
(うるおい運転・おやすみ運転でのみ有効)

運転表示ランプ

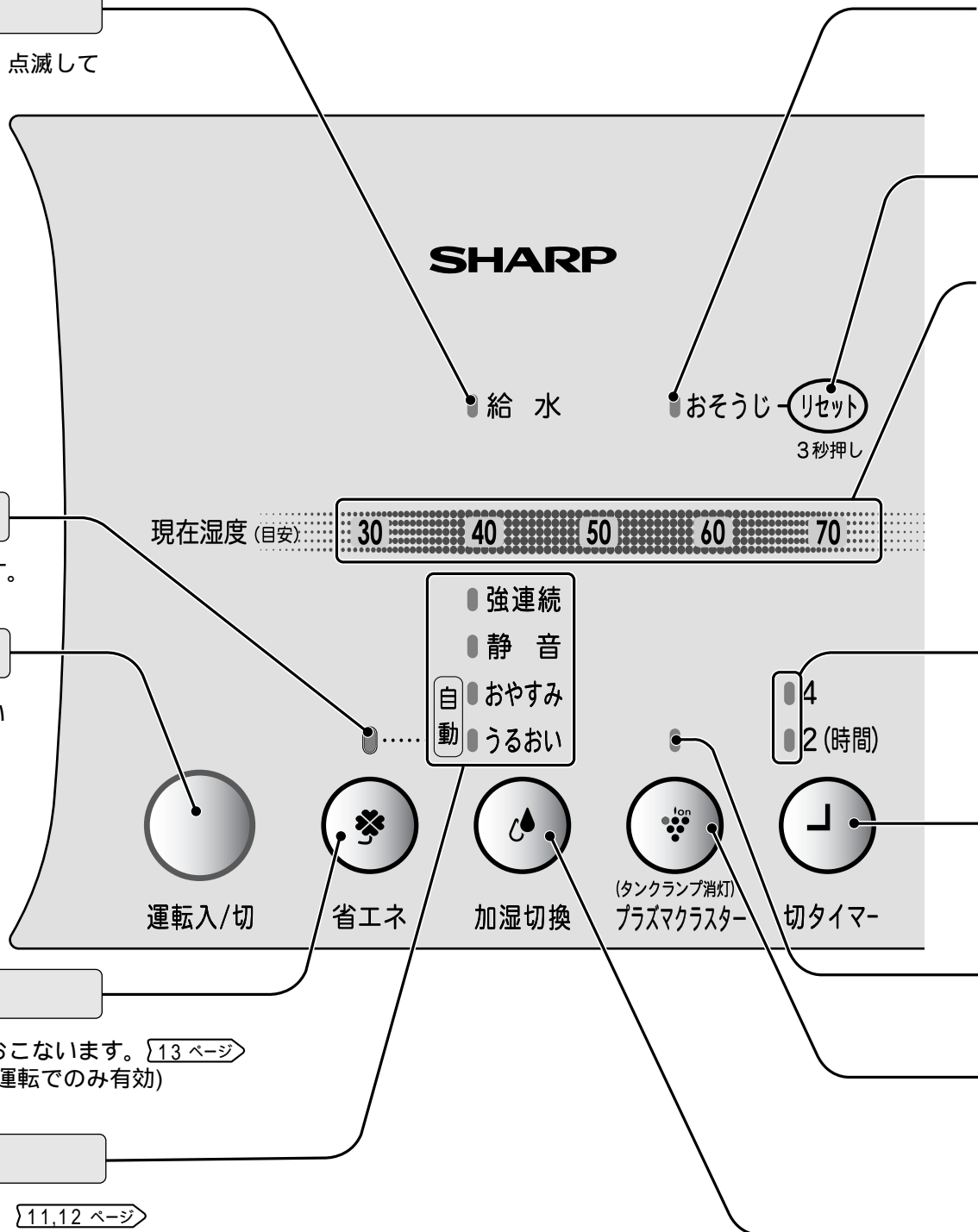
運転モードを表示します。 11,12 ページ

〈強連続〉(赤) ……… 最大加湿能力で連続運転をおこないます。11,12 ページ

〈静音〉(黄) ………… 連続して静音運転をおこないます。 11,12 ページ
(静かに運転したいとき)

〈おやすみ〉(緑) …… おやすみ運転をおこないます。11,12 ページ
(就寝時などに運転したいとき)

〈うるおい〉(緑) …… うるおい運転をおこないます。11,12 ページ
(快適湿度に保ちたいとき)

※運転表示ランプが点滅している場合は、22,23 ページ をご覧ください。

おそうじランプ(黄)

お手入れ時期をお知らせします。15ページ

リセットボタン

おそうじランプの消灯をおこないます。15ページ

湿度表示ランプ(緑)

加湿運転のとき、現在の湿度の状態を表示します。11ページ

現在湿度の目安

70	約65%以上
60	約55～約65%未満
50	約45～約55%未満
40	約35～約45%未満
30	約35%未満

切タイマーランプ(緑)

運転残り時間が点灯します。14ページ

切タイマーボタン

設定した時間を運転し、自動的に停止します。14ページ

クラスターイオンランプ(緑)

クラスターイオン運転中、点灯します。11ページ

クラスターイオンボタン

クラスターイオン運転の「入」「切」をおこないます。

タンクランプを消すこともできます。 11ページ

クラスターイオン単独運転もできます。 14ページ

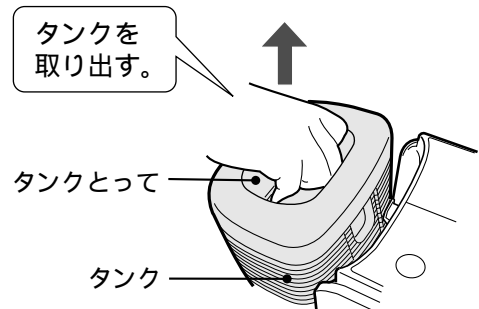
加湿切換ボタン

運転モードの設定をおこないます。11ページ

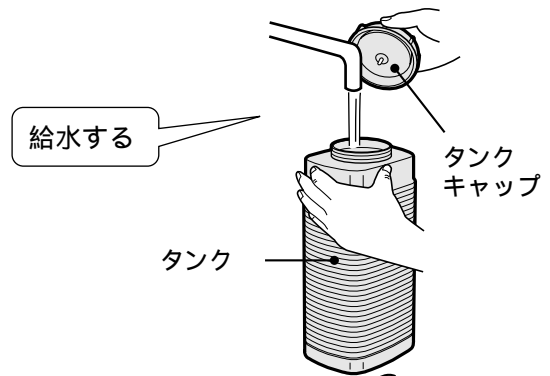
正しい使いかた

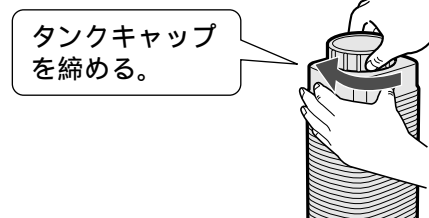
1 タンクに水を入れる

❶ お部屋の水平な位置に置き、差込プラグをコンセントに差し込む。

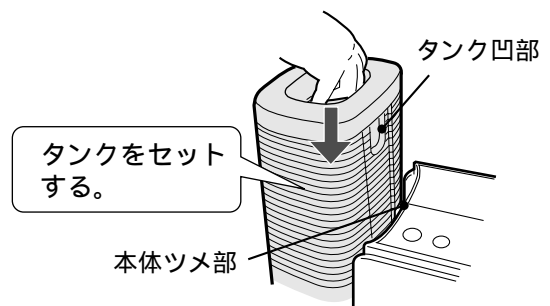
- 必ず安定した水平な所に置いてください。
- エアコンの風や、暖房機の熱の影響を受けにくい所に置いてください。
- 「正しい設置場所」(5 ページ)をお読みください。

❷ タンクとってを持ち、タンクを取り出す。

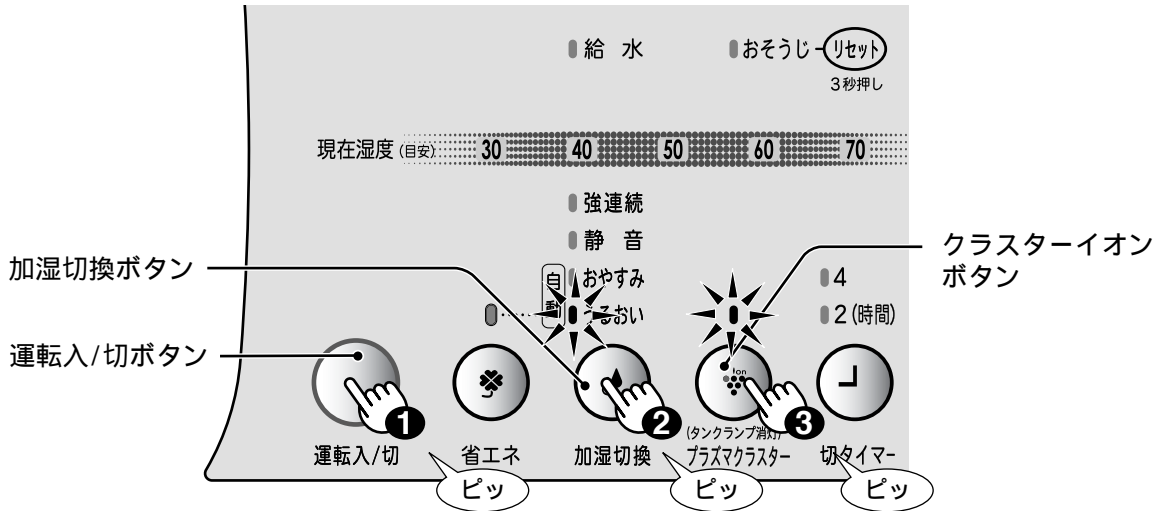
❸ タンクキャップをはずし、タンクに水を入れる。

- **水道水(飲用)を入れる。**
  (一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。)
- 水を入れるとき、タンクから水があふれ出ないよう注意してください。
- 「水道水以外は使わない」(6 ページ)をお読みください。

❹ 給水後は、タンクキャップをしっかり締める。

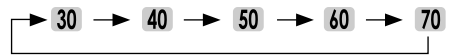
- 水もれがないことを確認してください。
- またタンクの周りについた水滴は、必ず拭き取ってください。

❺ タンクを本体にセットする。

- タンクの凹部を、本体のツメ部に引っ掛けてください。
- 傾いた状態でセットすると、運転できないことがあります。

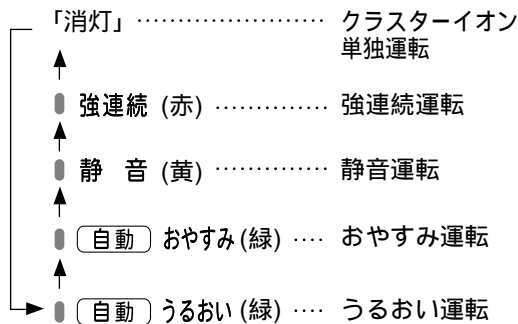
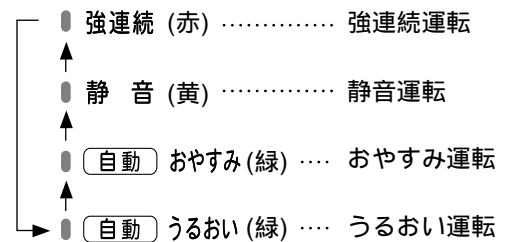
タンク凹部
タンクをセット
する。
本体ツメ部

- 本体に水をかけないでください。ショート・感電するおそれがあります。
- 40°C以上の水や化学薬品・汚れた水・芳香剤や洗剤などは入れないでください。
  本体の変形や故障の原因のおそれがあります。
- 浄水器の水・アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水などは入れないでください。
  カビや雑菌が繁殖する原因になります。
- タンクキャップをしっかり締めてください。締めにくいときは、キャップを開ける方向に1度回し、タンクとかみ合わせてください。

2 運転する

❶ 運転入/切ボタンを押す。

- 運転表示ランプの「うるおい(緑)」と、「クラスターイオンランプ(緑)」および本体内部の「タンクランプ(青)」が点灯し、うるおい運転・クラスターイオン運転が始まります。
- 運転始めには約1分間、湿度表示ランプ(緑)が右の順序で点滅します。(現在湿度を確認しています)

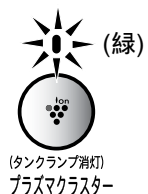
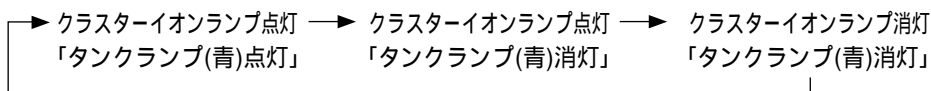
30 → 40 → 50 → 60 → 70

❷ 加湿切換ボタンを押し、お好みの運転を選ぶ。

加湿切換ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

クラスターイオンランプが点灯しているとき。

クラスターイオンランプが消灯しているとき。

❸ クラスターイオンボタンを押し、お好みの運転を選ぶ。

クラスターイオンボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

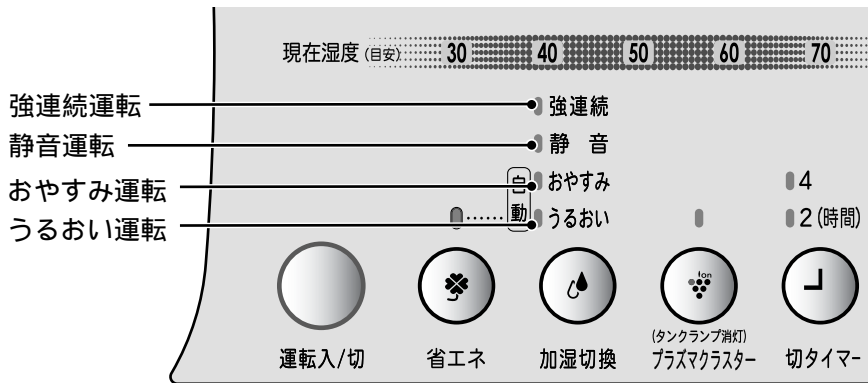
→ **クラスターイオンランプ点灯** 「タンクランプ(青)点灯」 → **クラスターイオンランプ点灯** 「タンクランプ(青)消灯」 → **クラスターイオンランプ消灯** 「タンクランプ(青)消灯」

(緑)
(タンクランプ消灯) プラズマクラスター

- クラスターイオンランプ(緑)が点灯しているとき。→ クラスターイオンは放出しています。
- クラスターイオンランプ(緑)が消灯しているとき。→ クラスターイオンは停止しています。

正しい使いかた

使いかた

正しい使いかた

うるおい運転・おやすみ運転・静音運転・強連続運転について

うるおい運転 **スピーディーに快適湿度にしたいとき**

W(温度・湿度)センサーのはたらきで、お部屋の温度をチェックしながら室温の変化に応じて運転をおこない、右表のようにきめ細かな湿度コントロールを自動的におこないます。

室　温		
0…16…18…20…	22…24…	26…33
65%	60%	55%

おやすみ運転 **静かに快適湿度にしたいとき**

運転音を抑えて加湿します。うるおい運転と同様にきめ細かな湿度コントロールを自動的におこないます。

●湿度コントロールは右表のようになります。

静音運転 **静かに一定に運転したいとき**

吹き出す風の量と加湿量を抑え、静かに連続して加湿(弱)運転をおこないます。(ヒーター切)

強連続運転 **運転を連続でおこないたいとき**

連続して加湿(強)運転をおこないます。(ヒーター入)

運転音については、「仕様」(19 ページ)をお読みください。

現在湿度の表示は、加湿運転のとき表示します。

- ランプの点灯で室内の現在湿度の目安を表示しています。
- 同じ室内でも場所により湿度が異なる場合があります。
- クラスターイオン単独運転のときは、現在湿度は表示しません。

- 湿度が上がりすぎると、窓や押し入れなどが結露するおそれがあります。

- お部屋が適用床面積(19ページ)より広すぎたり、換気をしていたりすると、お部屋の湿度が上がりにくくなります。
- 雨の日や寒い日などは、気化しにくくなり加湿量が低下します。
- 初めてお使いになるときや、長期間保管後にお使いになるときなど、加湿フィルターに水が十分にしみ込むまで時間がかかりますので、運転開始後しばらくは、加湿能力が十分に発揮されない場合があります。
- 水が低温で蒸発しているため湯気(蒸気)は見えませんが、異常ではありません。
- タンク内部が水滴でくもることがありますが、これは水分が結露して内面に付着するためで、異常ではありません。
- 運転中トレイに水を供給するため、タンク内に気泡が発生し音がします。
- おやすみ運転は、運転音約29dB～23dBの範囲で自動的に加湿したり、止まったりします。

…2 運転する

省エネ運転について

うるおい運転・おやすみ運転で電気代を節約したいとき、省エネボタンを押します。

加湿量は通常より減少しますが、ヒーターを切り、控えめに湿度コントロールすることにより、消費電力を抑えて運転します。

●省エネランプは、静音運転・強連続運転に切り換えると消灯します。

● 省エネ運転時の、うるおい運転・おやすみ運転は、お部屋の温・湿度に応じて自動的に送風による気化で加湿したり、止まったりします。(ヒーター切)

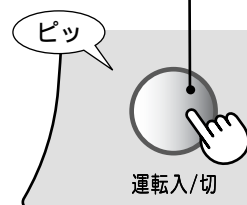
		HV-S50CX		HV-S70CX	
		うるおい運転	おやすみ運転	うるおい運転	おやすみ運転
消費電力(W)	省エネ運転	約16～約9	約13～約9	約20～約9	約13～約9
	通常運転(最大)	190/185	160/160(参考値)	285/290	210/215(参考値)

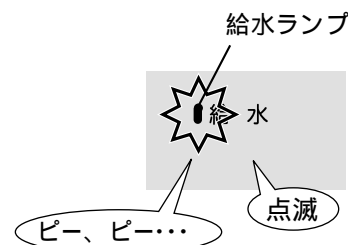
3 運転を止める

運転入/切ボタンを押す

● ランプがすべて消えて運転を終了します。

運転を終了した後の、本体内の温度上昇を防ぐため、運転終了後、送風ファンが約1分間回ります。
送風ファンが止まってから、差込プラグを抜いてください。

● クラスターイオン運転の場合も、「運転入／切ボタン」を押して、停止します。
● 「切」にしたあと、差込プラグを抜かずに「入」にすると、メモリー機能により「切」にする前の運転モードで再び運転します。
ただし、切タイマーは記憶されません。
● 長時間使用しないときは、差込プラグを抜いてください。
(運転「切」の状態でも、約0.5Wの電力を消費しています)

タンクの水がなくなったときは

● 「ピー、ピー･･･」音が約10秒間鳴り、給水ランプが点滅します。
湿度表示ランプおよびタンクランプが消灯し、加湿は自動的に停止します。
● タンクに水を入れると、自動的に加湿運転が始まります。
(「運転入/切ボタン」を押して「切」にし、タンクに水を入れた後、再度「運転入/切ボタン」を押して、「入」にすることもできます。)

● **タンク取り出し時に、しずくが落ちる場合がありますので、トレイ内にしずくを落としてから取り出してください。**
● 運転時、本体の電気部品から「カチッ」という音がしますが、異常ではありません。
● 運転停止直後や部屋が寒いときは、タンクに水を入れた直後にタンク表面に結露することがありますが、故障ではありません。
● タンクは落としたりせず、ゆっくりと本体にセットしてください。故障の原因になります。
● トレイはしっかりと本体にはめてください。確実に入っていないと、給水ランプが点滅し、加湿運転できない場合があります。

正しい使いかた

クラスターイオン単独運転について

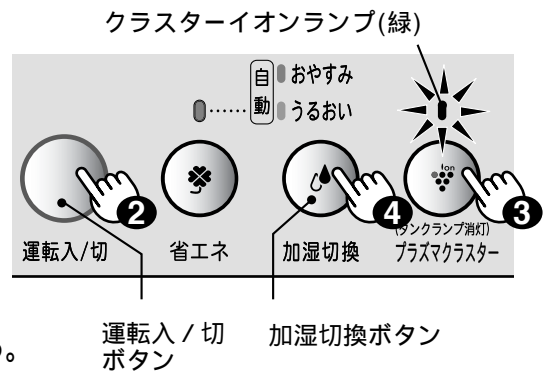
❶ **トレイ・タンクの水をすべて排水する。**

水が残っていると加湿してしまいます。

❷ **運転入／切ボタンを押す。**

❸ **クラスターイオンボタンを押し、クラスターイオンランプを点灯させる。**

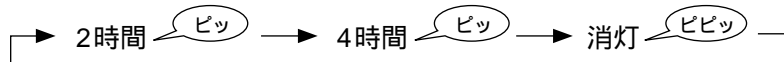
❹ **加湿切換ボタンを押し、運転表示ランプを消灯させる。**

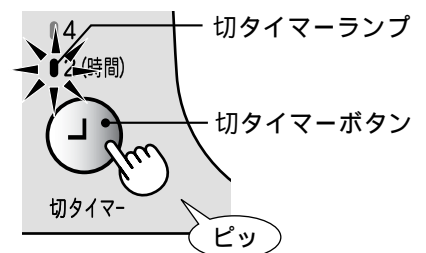
ピピッという音が鳴り、運転表示ランプと給水ランプが消灯します。

切タイマー運転について

加湿運転・クラスターイオン単独運転のとき、お使いになれます。

運転中に切タイマーボタンを押して時間を選ぶ。

加湿運転をおこなう場合は、タンク水量が半分以上あることを確認してからおこなってください。

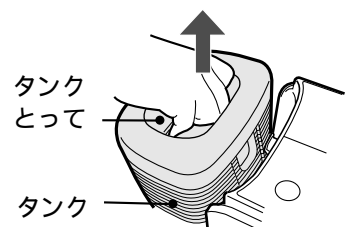
押すたびに、下記の順序で切タイマーランプ(緑)が切り換わります。

2時間後(または4時間後)、自動的に運転を停止します。

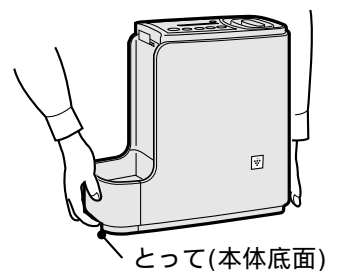
切タイマーランプ
切タイマーボタン
4
2(時間)
切タイマー
ピッ

- タイマー時間を変えたい場合は、切タイマーボタンを押して、お好みの時間に合わせてください。
  「4」を選んだ場合は、残時間が2時間以下になると、ランプが「2」に変わります。

持ち運ぶときは

運転入/切ボタンを押して、ファンが停止してから差込プラグを抜き、タンクをはずして運んでください。

❶ **タンクを取りはずす。**

- 取りはずさないとトレイ内の水位が上昇し、水がこぼれることがあります。

❷ **とって(本体底面)を持ち、両手で静かに運ぶ。**

- 傾けたりゆすったりすると、トレイから水がこぼれるおそれがあります。
- 本体に内蔵された転倒時運転停止装置の音(カラカラ音)がすることがありますが、異常ではありません。

❸ **タンクを本体にセットする。**

傾いた状態でセットすると、運転できないことがあります。

お手入れと収納

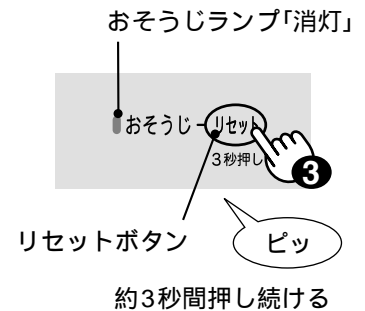
⚠ 警 告
- お手入れのときは必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをするおそれがあります。
- 本体内部のお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤は使用しないでください。洗浄剤から有毒ガスが発生することがあります。
- 使用中や使用直後は、お手入れしないでください。感電やけがをするおそれがあります。

おそうじランプが点灯したとき

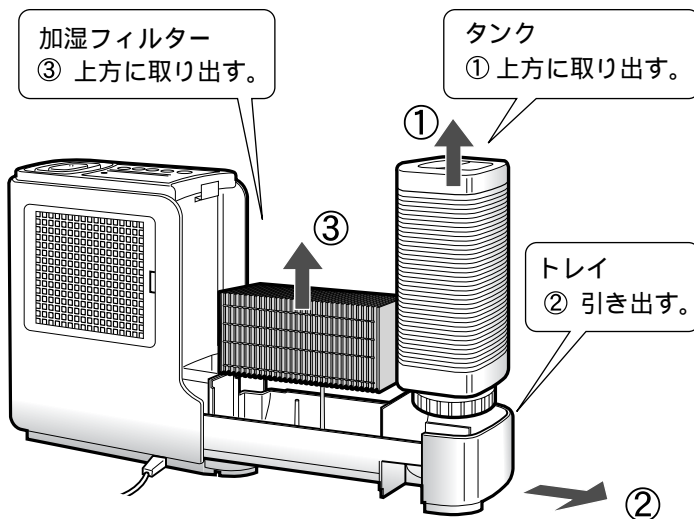
加湿時間が約160時間になると、「ピー,ピー」音が約10秒間鳴り、おそうじランプが点灯し、長時間お手入れしていないことをお知らせします。

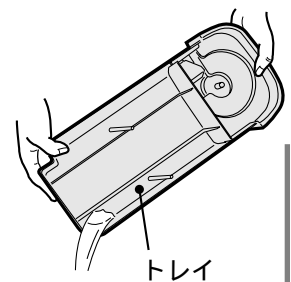
1 お手入れの手順(下記)にそってお手入れする。

2 差込プラグをコンセントに差し込み、運転入/切ボタンを押す。

3 リセットボタンを「ピッ」と音がするまで(約3秒間)押し続ける。
- おそうじランプを消灯させます。
- おそうじをしただけではランプは消えません。

- 汚れの度合いは水質によって異なりますので、こまめにお手入れしてください。
- 加湿フィルター・トレイ・タンクに、赤茶色や白色の不純物が溜まったり、エアフィルターにほこりが付着し、汚れがひどくなると、本体内部が高温になったり、加湿量が低下したり異臭がします。故障の原因になりますので、おそうじランプの点灯にかかわらず、お手入れはこまめにおこなってください。
- お手入れの際には、おそうじランプの点灯・消灯にかかわらず、必ずリセットボタンを「ピッ」と音がするまで(約3秒間)押し続けてください。
- お手入れの際には水がこぼれる場合がありますので、水がこぼれてもいいような場所に本体を移動させてください。

お手入れの手順

1 差込プラグを抜き、各部品をはずす。

- 水がこぼれる場合がありますので、ゆっくりと引き出してください。

2 トレイの水を排水する。
16ページ

3 各部のお手入れをして各部品を元通り取り付ける。 16〜18ページ

4 差込プラグをコンセントに差し込み、運転入/切ボタンを押す。

5 リセットボタンを「ピッ」と音がするまで(約3秒間)押し続ける。
(おそうじランプを消灯させます)

- 各部品は、すべて元通りに取り付けてください。
- トレイはタンクを抜かないと、はずれません。

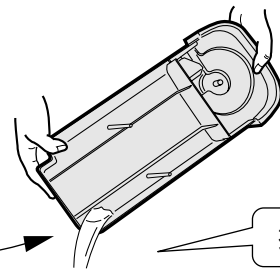
お手入れと収納

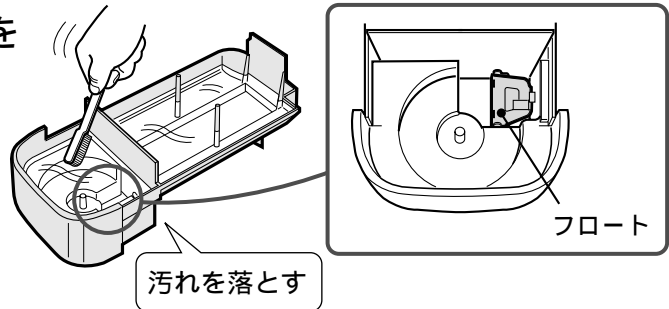
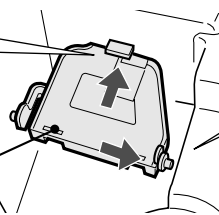
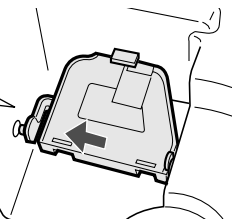
トレイ　1カ月に1回程度

トレイの水が汚れたり、内面が水あかでぬるぬるしてきたときはお手入れしてください。

❶ トレイの水を排水する。

右図の方向から排水してください。

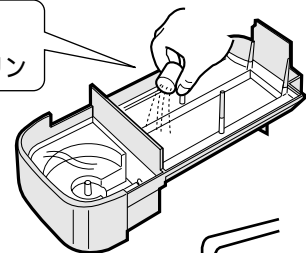
排水する

❷ トレイ内を水洗いして汚れを落とす。

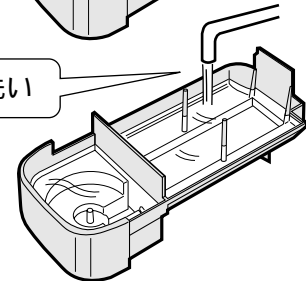
- フロート(発泡スチロール)は、はずさないでください。
- 細部は綿棒や歯ブラシなどで汚れを落とします。
- トレイ外側の水気は拭き取ってください。

フロートがはずれたとき

水あかが取れにくいときは

❶ 指定の洗剤を入れて溶かして、そのまま約30分おく。

※指定の洗剤「 花王：ワイドマジックリン ® 」(粉末)

■ **使用量**

トレイに、約 1/3 (約1000cc)の水を入れて、ワイドマジックリン(粉末)を、キャップ1目盛(約18g)入れてください。

❷ 水洗いする。

きれいな水で2〜3回、すすぎ洗いをする。
すすぎが不十分ですと、洗剤のにおい・本体の変形・変色・泡の発生などの原因になります。

- トレイは、タンクを取り出してからはずしてください。
- トレイの出し入れは、本体が動かないように押さえてゆっくりとおこなってください。急な出し入れをすると、トレイ内の水がこぼれる場合があります。
- トレイは本体とのすき間がないように、しっかりと取り付けてください。確実にはまっていないと、運転しない場合があります。
- 指定以外のアルカリ性・酸性の洗剤は使用しないでください。変形・変色・割れの原因になります。

※「 ワイドマジックリン ® 」は、花王(株)の登録商標です。

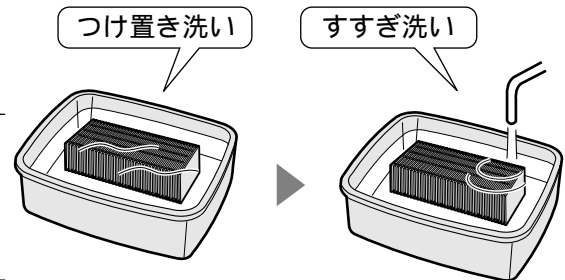
加湿フィルター 1カ月に1回程度

吹き出し空気がにおったり、加湿フィルターに水が吸い上がらなくなって、加湿量(水の減りかた)が少なくなってきたときは、お手入れしてください。

❶ 水またはぬるま湯(約40℃以下)に指定の洗剤を入れて溶かす。

※指定の洗剤「 花王：ワイドマジックリン ® 」

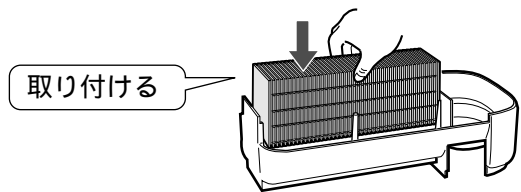
■ **使用量**　水またはぬるま湯(約40℃以下)、3Lあたり約23g(キャップ半分)です。

❷ 加湿フィルターを入れて つけ置き洗いをする。(約30〜60分)

❸ すすぎ洗いをする。

きれいな水を使用してください。
水を入れ替えて2〜3回くり返します。

❹ 加湿フィルターを元通りに取り付ける。

- 加湿フィルターには、前後の方向性はありません。
- 続けてお使いのときは、フィルターを乾燥する必要はありません。

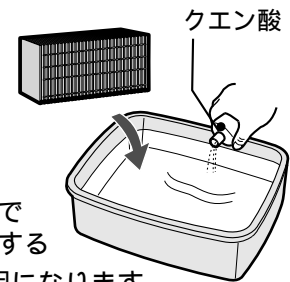
※加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。
型くずれします。

水あか(白い固まり)が取れにくいときは

クエン酸をお使いください。手順は指定の洗剤の場合と同じです。

■ **使用量**　ぬるま湯(約40℃以下)、3Lあたり約20g(大さじ2杯)です。

■ **使いかた**

① ぬるま湯に薄める → ② 約2時間つけ置き洗いする → ③ きれいな水ですすぎ洗いする

- すすぎが不十分ですと、クエン酸のにおい・本体の変形・変色の原因になります。
- クエン酸は食品添加物で無害ですが、幼児の手の届かない所で保管してください。
- クエン酸は薬局・薬店でお求めになれます。

■ **加湿フィルターの表面には、ご使用とともに赤茶色や白い固まりが付着しますが、水道水に含まれる不純物(カルシウムなど)のためで異常ではありません。**

加湿フィルターの交換時期の目安　約12カ月(1日8時間運転の場合)

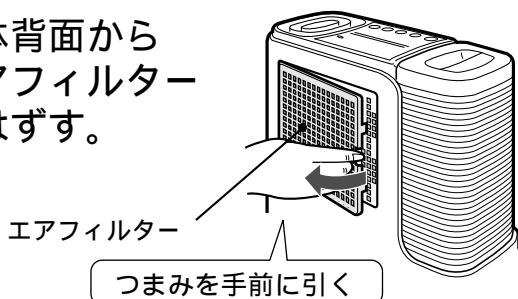
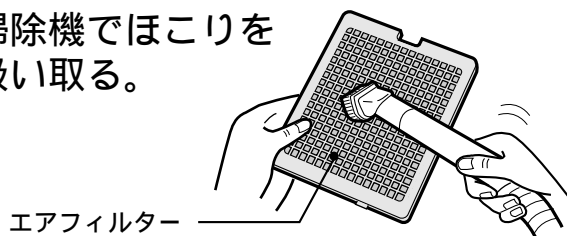
- 12カ月以内でも、次のような状態になった場合は交換してください。
  - ・お手入れしても水あかやニオイが取れない。
  - ・変色(黒色･黄色)や汚れがひどい。
  - ・白い固まりが加湿フィルター全面に付着した。
  - ・傷みや型くずれがひどい。
- 水質により、加湿フィルターの寿命は異なります。
- 古い加湿フィルターは、不燃物として廃棄してください。

• 品名 : 交換用加湿フィルター
• 形名 : HV-FS5
希望小売価格は 19 ページ **をご覧ください。**

※加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。

お手入れと収納

エアフィルター 1週間に1回程度

❶ **本体背面からエアフィルターをはずす。**

❷ **掃除機でほこりを吸い取る。**

エアフィルター

- エアフィルターのほこりは、図のように格子の上(表の面)より吸い取ってください。
- エアフィルターは格子からはずせません。

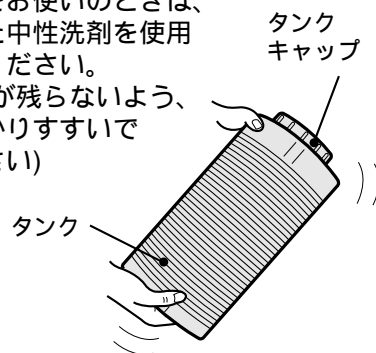
❸ **エアフィルターを、元通り本体にセットする。**

- 汚れがひどくなると加湿量が少なくなります。
  また正しい湿度検知ができなくなりますので、こまめにエアフィルターの掃除をしてください。

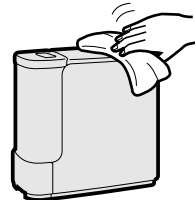
- エアフィルターの汚れがひどいときは、きれいな水でつけ置き洗いしてください。

タンク・タンクキャップ 毎日

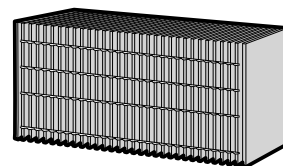
タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを締めて振り洗いし、排水します。

洗剤をお使いのときは、薄めた中性洗剤を使用してください。
(洗剤が残らないよう、しっかりすすいでください)

本 体 1カ月に1回程度

柔らかい布で拭き取る。

落ちにくい汚れには中性洗剤液に浸した布で拭いてから、固くしぼった布で拭き取り、洗剤が残らないように、から拭きします。

- 変質・変色防止のためガソリン・シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤などで拭かないでください。化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

収 納

- お手入れの後、トレイ・加湿フィルターなど、各部の水分をよく拭き取り陰干しし、十分に乾燥させてください。
- とくに加湿フィルターは十分に陰干ししてください。
  水分が残ったまま保管すると、カビや臭気発生の原因となります。
  (交換時期がすぎた加湿フィルターは、新しいものと交換してください 19 ページ)
- 取扱説明書といっしょにお買いあげ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包み、湿気の少ない所で保存してください。

仕　様

形　　名		HV-S50CX	HV-S70CX
電圧・周波数		100V・50/60Hz	
消費電力	強(ヒータ入)	190/185W	285/290W
	静音	9/10W	9/10W
電気料金 ※1 (1時間当り)	強(ヒータ入)	約4.2/4.1円	約6.3/6.4円
	静音	約0.20/0.22円	約0.20/0.22円
加湿量 ※2 (室温20℃/湿度30%)	強(ヒータ入)	約500/490mL/h	約680mL/h
	静音	約180mL/h	約180mL/h
運転音	強	約35/34dB	約40dB
	静音	約23dB	約23dB
連続加湿時間 ※3 (室温20℃/湿度30%)	強	約8.4/8.6時間	約6.2時間
	静音	約23.3時間	約23.3時間
適用床面積(目安) ※4		木造和室13m²(8畳) プレハブ洋室22m²(14畳)	木造和室18m²(11畳) プレハブ洋室30m²(18畳)
タイマー		2・4時間切タイマー	
タンク容量		約4.2L	
電源コードの長さ		1.8m	
外形寸法(mm)		(幅)385×(奥行)170×(高さ)365	
製品質量		約4.4kg	
安全装置	高温安全装置(サーモスタット)	● 何らかの異常でファンが停止した場合や、加湿フィルター・エアフィルターのお手入れをせずに、使用を続けた場合は、高温異常を検知し運転を停止します。	
	室温異常検知装置(ルームサーミスタ)	● 吸込口の温度が約0°C以下になると、安全のため運転を停止します。	
	転倒時運転停止装置	● 本体が傾いたり振動や転倒などにより、運転を停止します。	

印刷物付属品	取扱説明書(保証書付)（1部)

※1　室温30℃で測定し、電力料金目安単価22円／kWh(税込)で計算しています。

※2　室内の温度・湿度によって加湿量が変わります。
・温度が高い、または湿度が低いほど加湿量が多くなる。
・温度が低い、または湿度が高いほど加湿量が少なくなる。

※3　連続加湿時間は、タンク満水時より開始し、給水ランプが点滅するまでの時間です。

※4　適用床面積の目安は日本電機工業会規格(JEM1426)に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。 ただし、壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

- 使用温度範囲 …… 室温0～35℃
- この製品は業務用ではありません。

別売部品

- **品名：交換用加湿フィルター**
- **形名：HV-FS5**
- **希望小売価格：2,100円(税抜価格 2,000円)**

(希望小売価格は2005年7月現在のものです)

お買いあげの販売店に
ご相談ください。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

1 「故障かな?」(22～23 ページ)を調べてください。
2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。
3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(一体)

- **保証期間 … お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
  (ただし加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。)

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は加熱気化式加湿機の補修用性能部品を、製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料･部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ

お客様へ … お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　)　　ー

長期ご使用の場合は商品の点検を!
こんな症状はありませんか?

- 運転入／切ボタンを押しても運転しないときがある。
- コードやプラグが異常に熱くなる。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

→ 故障や事故防止のため、使用を中止し、差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

左記症状がなくても、お買いあげ後3～4年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。
点検費用については、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

●製品の故障や部品のご購入に関するご相談は……　**シャープ修理相談センター** へ

●製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は………　**シャープお客様相談センター** へ

シャープ修理相談センター

●**修理相談センター**（沖縄・奄美地区を除く）

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		〈東日本地区〉	〈西日本地区〉
●**携帯電話／PHS**でのご利用は……	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
●**FAX**を送信される場合は…………	（ＦＡＸ）	043-299-3865	06-6792-3221

●**沖縄・奄美地区**については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

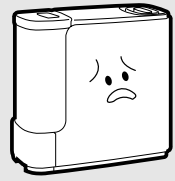
◎ **「持込修理」**および**「部品購入」**のご相談 は、上記**「修理相談センター」**のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔ただし、沖縄・奄美地区〕は…＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたま サービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東　京 テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大　阪 テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪　神 サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

シャープお客様相談センター

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。(0410)

故障かな？

次のような場合は故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、「保証とアフターサービス」については 20ページ **をご覧ください。**

状　　態	調べる所と処置
湯気(蒸気)が出ない	● **この製品は、加湿フィルターに含ませた水を気化させる方式なので湯気(蒸気)は見えません。**
運転しない (タンクの水が減らない)	● **差込プラグがコンセントからはずれていませんか。** ☞ 正しく接続してください。(10ページ)
	● **うるおい運転・おやすみ運転時は、湿度コントロールをおこなうため、あらかじめ定められた湿度に達すると加湿を停止します。** 12ページ
運転表示ランプの「強連続」が点滅している (転倒時運転停止装置作動)	● **本体に振動を与えたり、傾いた所に置いていませんか。** ☞ 安定した水平な所に置き、運転入／切ボタンを入れ直してください。(5 ページ)
運転表示ランプの「強連続」と「うるおい」が点滅している (室温異常検知装置作動)	● **設置場所が0℃以下になっていませんか。** ☞ 製品本体内の水が凍結しますので、室温が0℃以上の部屋でご使用ください。(5 ページ)
タンクに水が入っているのに「給水ランプ」が点滅する	● **フロートが引っ掛かっていませんか。** ☞ フロートの周りのごみを取り除いてください。(16ページ)
	● **トレイが本体に確実に入っていますか。** ☞ トレイを本体に確実に入れてください。(13,16 ページ)
	● **タンクが本体に確実にセットされていますか。** ☞ タンクを本体に確実にセットしてください。(10ページ)
湿度が上がらない	● **部屋が適用床面積より広すぎませんか。** ☞ 仕様の適用床面積を目安にご使用ください。(19ページ)
	● **換気をしたり、床がじゅうたん敷きではありませんか。** ☞ 換気状態・床や壁の状態(乾燥している)によったり、あるいはじゅうたん敷きの場合にも湿度が上がりにくいことがあります。1～2週間様子を見て湿度が上がらないかをご確認ください。(6 ページ)
湿度が高くなっても運転が止まらない	● **「強連続」または「静音」で運転していませんか。** ☞ 「強連続」「静音」運転以外の設定でご使用ください。(12ページ)
	● **直射日光や暖房機の温風が直接本体に当っていませんか。** ☞ 直射日光や暖房機の温風が当たらない所でご使用ください。(6 ページ)
現在湿度がいつも高い	● **北側にある部屋や、湯気がこもりやすい浴室などに近い部屋では、湿度が高い場合があります。** ☞ 他の部屋で運転しても症状が変わらない場合は、お買いあげの販売店または、もよりのシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。
「現在湿度」の表示と他の湿度計の表示が違う	● **同じ部屋でも場所によって湿度差があるためです。** ● **加湿機の湿度センサーと湿度計では、精度や湿度の変化に対する応答の速さなどが異なります。(湿度表示は目安としてお使いください)**

状　　態		調べる所と処置
加湿量が低下してきた（**タンクの水が減らなくなってきた**）		● **エアフィルター(吸込口)が、ほこりで詰まっていませんか。** ☞ エアフィルターをお手入れしてください。（18 ページ）
		● **加湿フィルターに、水あかやごみが付着していませんか。** ☞ 加湿フィルターをお手入れしてください。（17 ページ）
運転を切ったあと吹出口より風が出る		● **運転「切」後、約1分間本体内部の温度上昇を防止するため、送風ファンが回ります。**
においが出る		● **加湿フィルターに、水あかやごみが付着していませんか。** ☞ 加湿フィルターをお手入れしてください。（17 ページ）
		● **トレイが汚れていたり、水が古くなっていませんか。** ☞ トレイ・タンクをお手入れしてください。（16,18 ページ）
		※クラスターイオン発生にともない、オゾン臭がすることがありますが、異常ではありません。
音がする	「ポコポコ」音	● **タンクからトレイに水が供給されるとき、タンク内に空気が入る音です。**
	「ジー」音	● **お部屋の湿度によっては、クラスターイオンの放電音が大きくなったり小さくなったり、ときには聞こえない場合もありますが、クラスターイオンの効果は同じです。気になる場合は、距離を離してお使いください。**

エラー表示

ランプ表示	エラー内容	処置方法
強連続・静音ランプ点滅	**室温センサー異常**	差込プラグを抜いて、約10秒以上あけてふたたび差し込み、もう一度運転操作をおこなってください。それでもエラー表示になる場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。

加熱気化式加湿機　HV-S50CX　HV-S70CX　取扱説明書

別売部品の交換用加湿フィルターは 17・19 ページ に記載。

● 製品についてのお問い合わせは… シャープお客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280 西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993
《受付時間》月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時 (年末年始を除く)	
● 修理のご相談は…	21ページ記載の「お客様ご相談窓口のご案内」をご参照ください。
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/

シャープ株式会社
本　　　　　　社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

Printed in Thailand
TINSJA077TDRZ 05GK Ⓣⓗ ①